

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

第11回「病児の遊びと おもちゃケア」セミナー

日程■2016年3月6日(日)

会場■国立成育医療研究センター講堂
(東京都世田谷区)

参加費■500円(資料代・ワークショップ
材料費含む)

プログラム■基調講演「美術館と子ども—拡張する子どものための教育プログラム@横浜美術館」逢坂恵理子(横浜美術館館長)／活動報告「おもちゃの広場in香川大学医学部附属病院小児病棟」『障がい児の『やりたい!』を引き出すおもちゃ』『全国の小児病棟へおもちゃと遊びを届けます!〜ホスピタル・トイ・キャラバン報告〜』／ワークショップ「1. 表現遊びワークショップ」「2. 作って遊ぼうスキルトイ」「3. カンタン・オドロキ!手作りおもちゃ」「4. 病院で楽しめる!?おもちゃを考えよう」ほか

申し込み■下記URL「参加申込フォーム」より

URL <https://ssl.form-mailer.jp/fms/a985b996405147>

📞 日本グッド・トイ委員会 事務局

FAX 03-5367-9602

✉ ishii@goodtoy.org

URL http://goodtoy.org/act/pdf/seiiku_2016.pdf

第6回アクティビティ・ケア 実践フォーラム

日程■2016年3月26日(土)・27日(日)

会場■立教大学・池袋キャンパス(東京都豊島区)

参加費■会員2日間4,000円(1日のみ3,000円)、非会員2日間6,000円(1日のみ4,000円)、交流会3,500円

定員■300名

テーマ■認知症高齢者・障がい者のその人らしさを大切にするアクティビティ・ケア

プログラム■基調講演「アクティビティ・ケアの必要性」多田千尋(高齢者アクティビティ開発研究センター代表)／講演1「高齢者・障がい者のケアをデザインする」綿 祐二(日本福祉大学福祉経営学部教授)／講演2「個性性を重視したアクティビティ・ケア」小山朝子(介護ジャーナリスト)／実践報告「『自分らしさ』を活かしたアクティビティ・ケアの導入」「味わいからも楽しむ映画鑑賞アクティビティ」「多方面から求められる園芸療法」／研究交流会／アクティビティ・ケアグッズ展示 ほか

申し込み■下記URLより

URL <https://pro.form-mailer.jp/fms/c836fa2388910>

📍 芸術教育研究所内 高齢者アクティビティ開発研究センター

☎ 03-3387-5461

FAX 03-3228-0699

✉ aptc@aptycare.com

URL <http://www.aptycare.com/>

千里ライフサイエンスセミナー K1「神経と免疫・炎症の クロストーク」

日程■2016年5月31日(火)

会場■千里ライフサイエンスセンタービル5階 山村雄一記念ライフホール(大阪府豊中市)

プログラム■「1. 神経系自己免疫疾患のprecision medicineの構築にむけて」山村隆(国立精神・神経医療研究センター部長)／「2. 中枢神経回路の障害と修復を制御する生体システムのメカニズム」山下俊英(大阪大学大学院医学系研究科教授)／「3. マクロファージによる脳梗塞後炎症の制御」吉村昭彦(慶應義塾大学大学院医学研究科 教授)／「4. 交感神経によるリンパ球の動態制御とその免疫応答における意義」鈴木一博(大阪大学免疫学フロンティア研究センター准教授)／「5. 全身透明化技術による1細胞解像度での全身解析の実現」上田泰己(東京大学大学院医学系研究科教授)／「6. 臓器間神経ネットワークによる個体レベルでの代謝制御機構」片桐秀樹(東北大学大学院医学系研究科教授)／「7. 新しい神経による炎症制御機構, ゲートウェイ反射」村上正晃(北海道大学遺伝子病制御研究所教授)

参加費■無料

申し込み■氏名, 勤務先, 所属, 〒所在地, 電話番号, Eメールアドレスを明記の上, Eメールで件名を「千里ライフサイエンスセミナーK1」として下記まで。

📍 千里ライフサイエンスセミナーK1係
✉ sng@senri-life.or.jp

URL <http://www.senri-life.or.jp/seminar/seminar-1-20160531a.html>

☎ 06-6873-2001

本欄への掲載についてのお問い合わせは, 本誌編集室まで, 『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp